

講座番号 D02	講座名：
	興味・関心を引き上げる子ども向けの防災教育
講師名：東北工業大学 都市マネジメント学科 小野桂介	

対象者	未就学児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中高生	大人
		○	○		


実施会場	<ul style="list-style-type: none"> ・たまきさんサロン ・受講団体が準備（教室、講義室など）
------	---

対応人数	10人～30人（要相談）
所要時間	45-90分程度（内容に応じて）
受講者が準備するもの	スクリーン

参考教科 ※1	
参考 SDGs※2	 

※1 学校で利用する際に参考となる教科

※2 参考となる SDGs のゴール

講座概要	Minecraft を活用した 3D 防災教育ツールにより地域の浸水危険度を学習します。
講座内容	<p>以下の流れで地域の危険度に関する理解を深めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 洪水や津波に関する一般的な学習（講師による座学） 2. 3D 防災教育ツールによる地域の浸水危険度の学習（実習） <ul style="list-style-type: none"> （ア）ノートパソコンの配布（一人一台）、ゲーム操作の説明 （イ）仮想空間上で、小学生の住む地域が再現されたワールドを散策 （ウ）地域の浸水危険度について学習 3. まとめ、アンケート
	 
講師よりコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・大人気のゲームを活用し、地域の浸水危険度に関して学習します。ゲームの活用により、興味・関心を高め、生徒が主体的に学習することを狙いとしています。 ・学習目標は、生徒が自宅の浸水危険度を認知することです。（例えば、腰の高さまで浸水するのか、頭の高さまで浸水するのか等）
備考	洪水や津波の浸水危険度が大きい地域を対象としています。また、行政機関の公開する 3D データを活用するため、地域によってはデータが存在せず、対応を相談させていただく場合があります。